令和 2年度 事務事業評価シート (令和 1年度分)

(令和 2年 7月 作成)

	去对去 业 。并 1. 去去								1	n = 1 1/3	11/28/
1 事務事業の基本事項						<u> </u>	整理番号 27	73000-01-05			
事務事業名		舗装補修事業					担当部課	都	市整備部 道	路整備課	
							電話番号	-	- 2964- 1111	内線	
┃ ┃総 合 計 画		施策の大網 04 住みやすく緑豊かなまちづくり					実施期間		昭和41年	\sim	年
	本計画	政策(節		その代			その他の計	.画 舖	装長寿命化補	修計画	
マダ	ケ市光力	施策(頃) 01 道路・橋梁の整備と維持管理							公古兴 亚口	1540	
丁字	算事業名	舗装補修		7.4.H.JV J	· A	小事なの	マンドボの	_	算事業番号	•	
事	務分類		努のうち義務 ・#### □##				うち任意の		□法定受		□ 7. 0. /ih
中:	施形態	□サービス		設整備			補助金交付	-	施設維持管理	□内部事務	一一その他
夫	地形態	□直営	■全部委		□一部委託経過したことに			□その リ告動す		書の増加に とり	
	美開始の 景・経緯	研究を開係 く損傷して 作成する必	「いる。その)	中数が、	幹線市道を中心	いに計画的	お舗装の	は極を行	ヨ野早 号通行皇子うとともに-	一般市道の調査	と補修計画を
2 -	事務事業	の目的・	内容								
対	象	幹線市道及	及びその他の	市道		実力	施 の 根 拠 令・条例等)	道路	烙法第42条		
	的 さらそうと 成果)	計画的に舗	装を補修する	ること	により通行の安	で全と沿線	の住環境を	改善。	ける。		
	本の事業 内 容	舗装長寿命	7化補修計画	に基づ	き、幹線市道及	とび一般市	5道の舗装袖	據正⋾	事を実施する。		
3 -	事務事業	の実施状	況と成果								
	1年度の			11号線	、市道幹45号線	1、市道朝	38号線の舘	接補何	修工事を実施。		
	施内容										
区分	活動	指標名	区分	単位	平成29年	平成304	年 令和	1年	令和 2年	目標値の根(前年度値の場合)	拠・考え方 よ「前年度実績」)
	舗装補	修工事	目標値又は 前年度値	m	1, 896	1, 9	997	1, 204	947	前年度実績	3 114 1 XX (1X2)
	1		実績値	m	1, 997. 1	1, 204		946. 5		1	
			達成率又は前年度比	%	105. 33	60.	_	78. 61			
			目標値又は	,,,	100.00			10. 01			
実	2		実績値								
施施	(2)		達成率又は	0.4			_				
			前年度比 目標値又は	%							
状			前年度値								
況	3		実績値								
			達成率又は 前年度比	%							
			目標値又は 前年度値								
	4)		実績値							1	
			達成率又は 前年度比	%						1	
区分	成 果	指標名	区分	単位	平成29年	平成304	年 令和	1年	令和 2年	目標値の根(前年度値の場合)	拠・考え方 よ「前年度実績」)
	舗装補	修工事	目標値又は 前年度値	m	1, 896. 2	1, 9	997	1, 204	947	前年度実績	5 115 1 XXX 1943 1
	1		実績値	m	1, 997. 1	1, 204	_	946. 5	- ''	1	
成			達成率又は	%	105. 32	60.		78. 61		1	
果			前年度比 目標値又は		100.02		<u> </u>				
不	2		#####################################		+		+			1	
			達成率又は							4	

4 事業費

		区		分	平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年
経費		事業費	当 初 予 算 額		85,752 千円	50,000 千円	60,000 千円	118,615 千円
			決算(見込)額 ①		81, 143 千円	46,855 千円	58,552 千円	
		人件費	一般職・労務職		0.55 人	0.55 人	0.55 人	
			従 事 職員数	嘱託・再任用	0 人	0 人	0 人	
			144,543	パート等	0 人	0 人	0 人	
			人(牛費 ②	5, 232 千円	5,113 千円	4,963 千円	
	総 事 業 費 ③=①+②			3=1+2	86,375 千円	51,968 千円	63,515 千円	
		国•県	支出金	4	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	特定財源 ⑤		0 千円	0 千円	0 千円	
	特定財源 ⑥=④+⑤			6=4+5	0 千円	0 千円	0 千円	
	入	、間市年間	間負担額	3-6	86, 375 千円	51,968 千円	63, 515 千円	
効率 ¹ 指 相	性	指標名		7				
	標:	票 コスト ③÷⑦		円	円	円		
備	考							

5 事務事業の評価

◆1次評価

/ ⊞	必 性	有 効 性		効	
個	■ 必要不可欠	□ 大変有効である	□ 向上		
別	□ 高い	■ 有効である	□ やや向上		
≑तर	□普通	□ 普通	■ 変わ	•	
評	□やや低い	_ □ あまり有効でない	- ~~ □ %%		
価	□低い	□ 有効でない	□ 悪化		
	□ 以 .				
総		評 価		今後の方向性	
合	通行の安全や沿線住民の住環境維持のた	め、計画的な舗装補修は欠かせない。		■ 充実	
的	予算の中で予定した工事を実施した。	And the second of the second o		□ 継続	
評	補修延長・幅員等が路線ごとに異なるた	め、年度比較は馴染まない。		□ 縮小	
価				□ 廃止・休止 □ 完了・終了	
ІЩ					
	令和 1年度の取り組み課題			改善の評価	
	平成30年度に作成した舗装長寿命化修	繕計画に基づき、市道の補修を計画的に行	·う。	■ 改善できた	
				□ やや改善できた	
				□ 改善できなかった	
→1 .				口以音できながった	
改	令和 2年度の取り組み課題				
善	平成30年度に作成した舗装長寿命化修	繕計画に基づき、市道の補修を計画的に行	: う。		
課	1770 0 1 120 1 1770 0 1 3 AM 2020 3 AM 1213		, 0		
題					
	令和 3年度の取り組み課題				
	平成30年度に作成した舗装長寿命化修	繕計画に基づき、市道の補修を計画的に行	·う。		

◆2次評価

総	今後の方向性	具 体 的 内 容
合的評	□ 充実■ 継続□ 縮小	舗装補修事業は、道路交通の安全性・静粛性・円滑化を確保する上で必要な事業である。効果的な事業実施のため、舗装の劣化や耐用年数を勘案し、優先順位を明確にして計画的な補修を、引き続き行う必要がある。
価	□ 廃止・休止	